

めざせ「いきいき 明治っ子」

～ はきはき どんどん ぐんぐん ～

3/3 伝統の引き継ぎ ～金管移杖式～

明治小学校の伝統を引き継ぐ、金管バンド移杖式が行われました。6年生にとって最後の演奏は、とても力強く頼もしいものでした。令和2年度メンバーの演奏は初々しく爽やかなものを感じさせてくれました。新旧の演奏を聴いて、これから先も明治小学校金管バンドの伝統は、後輩たちがしっかりと受け継ぎ、さらにレベルの高いものへと築き上げてくれるものと確信しました。



指揮杖が新主指揮へ手渡される

伝統の指揮杖は、現6年生で主指揮を務めてきた菅谷ももさんから新主指揮の小林幸也さんに渡されました。指揮杖には、卒業した先輩たちや現6年生、新たに加わった3年生メンバーの明治小学校金管バンドに対する熱い思いが込められています。

移杖式でも話しましたように、“伝統を受け継ぐ”ということは言葉では簡単ですが、実際にはとても難しいことです。一人一人が明治小学校金管バンドの一員であることに自信と誇りをもってほしいと思います。もうすぐ卒業する6年生も一生懸命に取り組んできたからこそ、後輩たちにバトン・タッチできたわけです。3～5年生も、きっと明治小の伝統の金管バンドでよい演奏をしていきたいという、強い思いをしっかりともっているはずですよ。

また、伝統を受け継ぎ、さらに高めていくには、子どもたちのやる気や意欲だけでは十分ではありません。教職員が一丸となって取り組む学校の体制はもちろんのこと、地域や保護者の皆様の期待とご理解・ご協力がなければできないものだと思います。これからも明治小学校を支え、子どもたちを明るくたくましく育ててくださいますようお願いいたします。

さらに、金管バンドの伝統だけでなく、教育活動の様々な場面で、地域や保護者の皆様のご理解とご協力を得ながら、それぞれのご期待に応えられるよう、これからも頑張ります。明治小学校の教育の伝統をしっかりと受け継ぎ、さらなる向上・発展を目指して取り組んでいくことをここにお誓いいたします。今後ともよろしく願いいたします。



6年生最後の力強い演奏



3年生が加わった新チームの演奏

3/3 6年生に感謝の気持ちを伝える

「お世話になった6年生に、感謝の気持ちを伝えよう」と、5年生が企画・運営の中心となって「6年生を送る会」を行いました。休校措置が取られた関係で予定より1週間早めたため、準備が大変でしたが、5年生全員が役割を一生懸命に果たし全校児童を動かして会を大成功に導きました。私はその姿を見て、5年生の子どもたちが、来年度、全校のリーダーとなって素晴らしい活躍をすると強く感じました。全校児童が6年生にまつわるクイズを楽しむ姿は、ほのぼのとしていて、仲の良さを感じました。メッセージなどの贈り物に6年生は下級生の気持ちを感じ、卒業への心構えがしっかりできたと思います。残念ながら、6年生の卒業式を全校で見ることはできませんが、卒業をお祝いする心はこの会で伝わったと思います。明治っ子のよさを引き継ぎ、さらに高めていくことを目指して来年度の活動につなげていきます。



卒業をお祝いする くす玉割り



6年生に感謝を込めてメッセージを贈る



6年生による華麗なダンス



6年生との別れを惜しむ児童たち

<明治っ子の活躍 コンクール審査結果>

上国連主催書写技能認定書き初め大会

- <会長賞> 6年生 吉村 優花
4年生 加藤 ひかり
松縄 はるの
山田 佑月
3年生 吉樂 璃音

新潟県硬筆書き初め大会

- <金賞> 2年生 細井 陽加里
2年生 富樹 日和

